

新規就農者の地域への定着を支援

中北地域普及センター

中北地域では、毎年40名程の新規就農者があります。その多くが新規参入者、Uターン就農者、退職帰農者で、今後の地域農業を支える担い手として大いに期待されています。

中北地域普及センターでは、農業者としての資質向上を支援し、地域への定着を促すため、就農5年以内の新規就農者（約100名）を対象とした研修会を毎年開催しています。

これまでに、技術向上と安定生産に向け、総合農業技術センターの研究員から新たに開発した栽培技術、簡易的に取り組める獣害対策などを学ぶとともに、経営確立に向け、地域農業の担い手として活躍している青年農業士などによる体験発表やアドバイスなどを受ける機会を設けました。

また就農後間もない新規就農者を重点指導対象者とし、個別巡回による栽培技術指導、農閑期の新品目の紹介、各種情報提供など、技術・経営の両面からフォローアップも行っています。

今後も関係機関と連携する中で、新規就農者が地域農業の担い手として定着出来るように支援を行っていきます。

さらなる地域への就農定着に向けて!! 山梨市就農定着支援制度推進事業始まる



実践能力向上研修で「黒堀くんライト」の設置の仕方についての研修



新規就農者への現地指導
今回は施設トマトの芽かきと着果習性をアドバイス

峡東地域普及センター

今年度から、山梨市への就農定着を目指した山梨市就農定着支援制度推進事業が始まりました。新規就農者が、技術・経験ともに優れた農家（アグリマスター）の下で、栽培技術や経営管理技術の習得に向けて果樹栽培の実務指導を受け、就農後にスムーズな経営開始が行われるよう支援するものです。この事業は、山梨市へ就農予定の方で、県の就農定着支援制度推進事業を活用し1年間研修された方を対象に、2年目の研修を支援するものです。

果樹産地である山梨市では、1年間の研修では栽培管理を1サイクルしか経験できないため、技術習得しきれないという研修生の声があり、事業の立ち上げにいたりました。事業のスタートとなる今年度は、山梨市内の3名のアグリマスターのもとで3名の研修生がそれぞれ研修を開始しています。

5月23日に行われた山梨市アグリマスター委嘱式では、山梨市長、フルーツ山梨農業協同組合長、峡東農務事務所長がそれぞれアグリマスターへ研修の協力に対するお願いと研修生へ激励の言葉をかけました。

研修生はこの2年目の研修で1年目に学びきれなかった技術の習得や地域での仲間づくりに励もうと意欲的です。「1年目では基本的な部分を学ぶだけで精一杯であったが、今年は独り立ちできるよう、さらに経験を積むために研修に励みたい」と決意を新たにしました。

峡東地域普及センターでは、今後もこの事業を活用している研修生の就農定着に向けて、市、JA等、関係機関と連携し、就農定着に向け取り組んでいきます。



山梨市アグリマスター委嘱式

山梨市長から
アグリマスターに委嘱状交付

『今年も農業基礎セミナーを開催しています』

峡南地域普及センター

峡南地域普及センターでは、これから農業をはじめようとする方や、直売所への出荷販売を目指す方々を対象として、毎年、農業基礎セミナーを開催しています。

今年も第一回の講座を4月に開催しましたが、参加者はとても意欲的で、多くの質問や意見が出され、「1回3時間の講義時間では短い」という声があがるほどでした。

過去にこの講座に参加した方からは、「今後は色々な野菜に挑戦してみたい」「耕作面積を増やして直売所へも出荷したい」「初めて直売所へ出荷したが、努力が報われたようでうれしかった」などの声が寄せられています。

受講希望者が増えてきていることから、今後はレベル別の講座を開催するなどして講義の内容を充実させ、地域農業に携わる様々な方を支援していくたいと考えています。



第1回農業基礎セミナーの様子



抑制カボチャについて
研修中

上野原市桜井地区の「企業の農園活動」を支援しています

富士・東部地域普及センター

やまなし上野原桜井ファームと富士電機（株）は、県の「やまなし企業の農園づくり推進事業」により桜井地区の耕作放棄地の解消と地域社会の活性化に向けた取り組みを始めて今年で3年目になりました。昨年は5回の農園活動を実施し、収穫物を社員食堂で利用しました。

今年は農地を拡大し、要望の多かったジャガイモやスイートコーンを中心に約10品目を栽培します。

4月21日には第1回目の農園活動が開催されました。初めに当日播く野菜が日本に伝わった歴史を普及センターが紹介し、その後に地元農家の指導のもと、約40名の参加者でスイートコーンとカボチャの播種、小麦の土寄せを行いました。今から収穫が楽しみです。



小麦の土寄せに悪戦苦闘



無事に作業が終わって一安心



小さいお子さんも
上手に種まき